

【分配金のお知らせ】

2013年1月22日
野村アセットマネジメント株式会社

「マイストーリー分配型(年6回)」
Bコースの2013年1月21日決算の分配金について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「マイストーリー分配型(年6回)」Bコース(以下、ファンド)の2013年1月21日決算の分配金についてご案内いたします。

ファンドの基準価額は過去1年、7,000円を概ね下回る水準で推移しました。ファンドの基準価額水準やファンドの組入れの概ね75%程度を占める債券ポートフォリオの平均最終利回り^{※1}が2012年11月末現在で、4.0%まで低下したこと等を勘案し、分配金を50円から30円に引き下げることにいたしました。

またファンドは、毎年1月および7月の決算時に、上記分配に加えて、委託会社が決定する額(ボーナス分配と呼びます)を分配する場合がありますが、基準価額水準や分配対象額^{※2}等を勘案し、ボーナス分配を見送りました。

※1 上記の債券ポートフォリオの平均最終利回りは、債券に投資する各組入投資信託(現金を含む)の最終利回りを、その組入比率で加重平均したものであり(現地通貨建)、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー(NFR&T)が各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によっては、データの分類方法や評価基準日の一部が異なる場合があるため、概算値となりますのでご注意ください。

※2 直近で開示されている分配対象額は、2012年7月20日現在、156円(1万口当たり、分配金支払後)です。2013年1月21日現在の分配対象額とは異なります。

分配金額と基準価額は、下表の通りです。

【分配金】(1万口当たり、課税前)

ファンド	Bコース (為替ヘッジなし)
分配金額	30円(安定分配30円、ボーナス分配0円)
決算日の基準価額	7,006円

分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

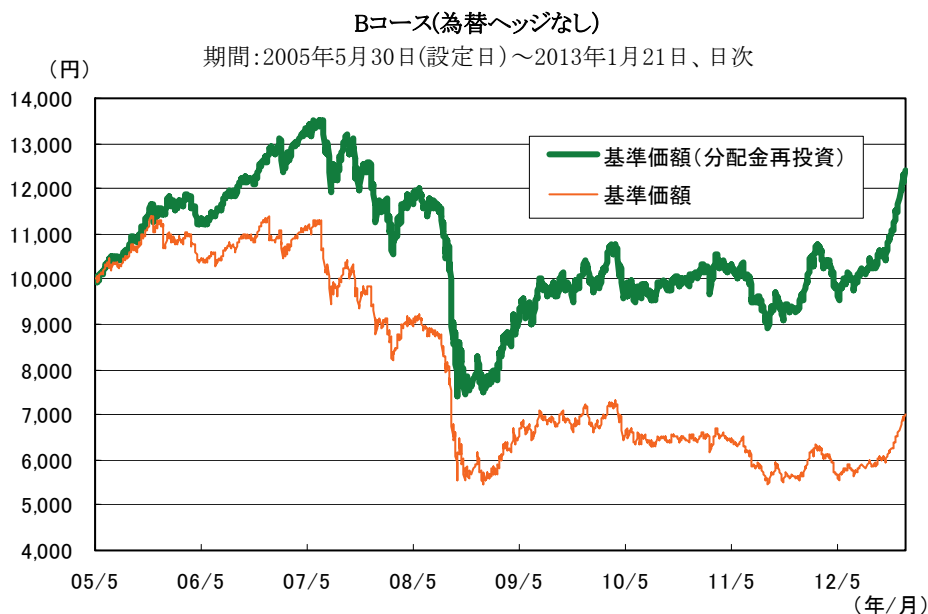
【分配の方針】

原則、毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の20日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。

ただし、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります(実績分配またはボーナス分配と呼ぶ場合があります)。

ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

【Bコースの設定来の基準価額の推移】



2013年1月21日現在

基準価額(分配金再投資)	12,416円
基準価額	7,006円

基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額です。したがって、実際のファンドは課税条件等によって受益者ごとに価額は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

【分配金実績(直近1年) 1万口当たり、課税前】

(単位:円)

決算(年/月)	12/3	12/5	12/7	12/9	12/11	13/1	直近1年 累計	設定 [※] 来 累計
Bコース	58	58	50 (0*)	50	50	30 (0*)	296 (0*)	4,804 (2,250*)

* 括弧内はボーナス分配(上段の金額に含まれます(内枠)。) ※設定日: 2005年5月30日

・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

・分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

【ファンドの特色】

- 世界の債券*を実質的な投資対象とする投資信託証券、国内の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券および世界の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とします。
※国債、政府機関債、地方債、国際機関債、社債など。世界の高利回り事業債(ハイ・イールド債)およびエマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債)を含みます。
- 世界の債券、国内の株式および世界の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とし、インカムゲイン(利子・配当等収益)と中長期的な値上がり益の獲得によるトータル・リターンへの追求を目指して運用を行ないます。
- 為替変動リスクをヘッジ(軽減)する「Aコース」と、ヘッジしない「Bコース」があります。
- 野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(NFR&T)に、運用の指図に関する権限の一部を委託し、NFR&Tが優れていると判断した指定投資信託証券の中から、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に分散投資を行なうことを基本とします。なお、組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。
- 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。
 - ◆ 投資信託証券への投資を通じて実質的に保有する株式への配分比率が信託財産の純資産総額の概ね25%程度となることを目途とします。
 - ◆ 投資信託証券への投資を通じて実質的に保有するハイ・イールド債およびエマージング・マーケット債への配分比率が信託財産の純資産総額の概ね30%~45%程度となることを目途とします。
- ファンドは、複数の投資信託証券(ファンド)を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の20日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。
*委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式および債券等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該株式の発行会社および当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(平成17年5月30日設定)
- 決算日および収益分配 年6回の決算時(原則1月、3月、5月、7月、9月および11月の20日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌々営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位
※お取扱いは、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、「ニューヨーク証券取引所」の休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングのお各申込ができません。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通配分金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

【当ファンドに係る費用】

(2013年1月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に2.1%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.798%(税抜年0.76%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.45%±年0.20%程度(税込) ※ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について、NFR&Tが算出したものです。この値は、平成24年10月5日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。
◆その他の費用・手数料	組入資産等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.25%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式・債券等の値動きのある証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

マイストーリー分配型(年6回)のお申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、下記の販売会社までお問い合わせください。

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○		○
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第5号	○		○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
株式会社第四銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○		○
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○		
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○		○
株式会社北國銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第5号	○		○
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第2号	○		○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○		
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○		○
株式会社山陰合同銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第1号	○		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○		○
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○		
株式会社琉球銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○		
株式会社北日本銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第14号	○		
株式会社大東銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	○		
株式会社東和銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第60号	○		
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○		
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第16号	○		○
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第22号	○		○
株式会社徳島銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第10号	○		
株式会社熊本ファミリー銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○		
いよぎん証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○		
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

「マイストーリー分配型(年6回)」には、「Aコース」と「Bコース」の2つのコースがあり、販売会社によっては「Aコース」「Bコース」の両方のコースのお取扱い、または「Aコース」もしくは「Bコース」のどちらか一方のみのお取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。